



9月定例会

No.165 令和 5 年 10 月 20 日

令和4年度各会計の決算を認定	2
可決した議案等	5
一般質問:農業支援など8議員が15問	10



令和4年度 決算の認定

定例会

9月定例会は8日から14日まで、7日間の会期で開催され ました。

令和4年度各会計の決算認定や、人権擁護委員の推薦につ いての人事案件など、18議案が原案の通り可決されました。

議会費 **7.495万円**(1.5%)

議会活動のためのお金

総務費 12億9,859万円(26.4%) 全般的な管理事務のためのお金

民生費 8億9,825万円(18.2%)

障がい者や高齢者に対する福祉の充実、 子育て支援などにかかるお金

衛生費 **2億5,866万円**(5.2%) 環境保全、疾病予防、健康増進などにかかるお金

労働費 8万円(0.0%)

労働福祉の事業に必要な経費

農林水産業費 3億6,013万円(7.3%) 農・林業振興のためのお金

商工費 5.893万円(1.2%) 商工業や観光の振興のためのお金

土木費 6億718万円(12.3%) 道路、公園や区画整理などの事業に要するお金

消防費 1億7.999万円(3.7%) 消防、防災事業などに要するお金

教育費 4億2,419万円(8.6%)

学校教育、生涯学習、スポーツ振興 などの事業に要するお金

災害復旧費 97万円(0.0%) 災害によって生じた被害を復旧するためのお金

公債費 7億6,685万円(15.6%) 町の借金を返済する元金と利子などのお金

令和5年度への繰越金 907万円

> 差引額(黒字額) 1億2,598万円

令和4年度

町税等町で得たお金

や県から得たお金



49億2,877万円

一般会計



50億6.382万円

町税

5億1,042万円(10.1%) 町民税や固定資産税、 軽自動車税、 たばこ税などの税金

使用料等

3,188万円(0.6%) 施設の使用料など

繰入金

2億8,612万円(5.7%)

繰越金

2億5.216万円(5%) 前年度からの繰越金

その他 9,364万円(1.8%)

寄付金など

譲与税等

2億2,999万円(4.5%) 特定の国税を一定の基準で 国が配分するお金

地方交付税 24億4,695万円(48.3%) 国から交付されるお金

国県支出金 8億2,887万円(16.4%) 特定の事業に対し、 国や県から交付されるお金

地方債

3億8,379万円(7.6%) 事業のために借り入れたお金

※決算額の千円単位、割合の小数点以下を端数処理しています。

算審查意

代表監査委員 鎌田一浩 監査委員 松崎法通

- ○一般会計、各特別会計ともに黒字決算···地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づく数値は実質公 債費比率のみ該当したが、8.5%で基準値を下回っており、健全財政を堅持した。
- ○滞納金回収の努力…徴収率は上がっているが、滞納金の約44.3%を占める国保税、住宅使用料や簡易水 道使用料などの滞納金も増加傾向にあり、厳格な対応を願いたい。
- ○**費用対効果のある委託契約を**…スクラップ・アンド・ビルドが重要で、必要性の低い委託事業などの見直 しも必要である。

49億2,877万円はどう使われた?





憩いの森公園木製遊具 695万2,000円



西渡団地建替基本計画策定 161万400円





中学校体育館・町民水泳プールLED化 2,912万8,000円



電子黒板の購入(小学校・中学校) 1,397万円

各会計の決算状況

(1万円未満四捨五入)

会計区分 歳入決算額			歳出決算額	収入未済額(滞納額)	採決の結果
	一般会計	50億6,382万円	49億2,877万円	2,692万円	認定(9対2)
	国民健康保険	5億6,885万円	5億5,695万円	2,816万円	認定(全員賛成)
	簡易水道	1億2,969万円	1億2,659万円	202万円	認定(全員賛成)
特	農業集落排水事業	1億733万円	1億468万円	305万円	認定(全員賛成)
別会	林業集落排水事業	2,642万円	2,559万円	0万円	認定(全員賛成)
計	介護保険	8億7,506万円	8億1,356万円	343万円	認定(全員賛成)
	後期高齢者医療	6,167万円	6,165万円	1万円	認定(全員賛成)
	宅地造成事業	2,031万円	2,031万円	0万円	認定(全員賛成)
	合 計	68億5,315万円	66億3,810万円	6,359万円	
	前年対比	94.7%	96.6%	93.9%	

議 案 第64号

令和

質 疑

町財産活用

Q 立木売り払い収入の内容は。

円です。土地は町の所有ですが、今後、 ていきます。 にあるバイオマスガス化発電の会社が育林 🛕 芝山町有林は4ヘクタール弱、210万 発電の材料として利用する計画を検討し 町内

699万円の車両購入費の内容は

5年度に繰り越しました。 予定でしたが入荷できず、324万円は令和 て使える装置を健康管理センターに設置する その電気自動車を停電の際に蓄電池とし

Q 一地方バス路線維持対策に3106万円の

> す。 増額しました。 A 国の交付金が減少したため、 福島交通4路線の赤字分の補填になりま 年度途中で

Q 災警報器の設置は過去何件か。 老人日常生活用具給付事業での住宅用火

A 139世帯200個給付しております。

るが、 合併処理浄化槽への補助金が減少してい ほぼ設置されたのか。

年11基設置の計画ですが、 まだ多くの家庭で設置されておらず、 さらなる広報活動を推進します。 届かない状況なの 1

Q 大豆を助成している面積は。

A 4. 88ヘクタールです。

Q 反収を増やす取り組みは。

農指導員や農業普及所等の指導もあり A を超える実績は出ています。 反収は古殿町の基準を上回っており、 定 営

大原木材関連施設の使用状況は。

A 22件で6者が利用しました。

Q 委託料に見合う実績なのか。

入れて今後、検討していきます。 過去の実績を踏まえ事業の取りやめも視野に 令和5年度より実績に応じた経費とし、

め足りないとの意見があった。 用券5回分が無料で配付されたが、 ○ 古殿小学校の児童に町民水泳プー 酷暑のた -ルの使 第165号

思います。 年度に向けて、 ▲ 貴重なご意見をいただきましたので、 よい方向に考えていきたいと

討 論

反対 岡部

移住定住施策に具体的な提案を

道の駅の用地取得など、 策に具体的な提案がなく、公共交通や、 応に問題があったとして反対します。 空き家や働く場についての移住定住施 本決算年度の対

賛成 佐藤 弘信

生活福祉の向上に有効な事業の実施

向上に有効な事業が実施されておりまし 財政運営を要望し、 た。引き続き所要の財源確保と効率的な に対する決算であり、 当初予算と補正予算で可決された予算 賛成いたします。 町民の生活福祉の

起立多数 可決



A

指名委員会で決定しますが、

担当課は指 本工事の場

名願により書類の審査をします。

合は過去2年間に水道工事の実績がある有資

質 疑

梁はどこか。 Q 計画の事業内容が変更になった町道と橋

化事業は大風第3号橋です。 地の町道改良は町道越代熊倉線、 れたため、事業量が減少しました。大久田辺 A 令和5年度の起債関係が国・県に認めら 橋梁長寿命

ざるを得ないと感じております。

全員賛成

可決

の指名からはおのずと外れるような形になら うことと実績を勘案しての指名でしたが、次

になります。 論田辺地は橋梁長寿命化事業で、 後田下橋

全員賛成 可決

議 案 第56号

人権擁護委員の推薦につき

見を求めることについて

議 案 第55号

計画の変更点について

う感じるか。

Q 初めて指名した業者が辞退している。ど

||A||| 石川管内に本店や営業所がある会社とい

格の業者が対象で、

町内に2社のみでした。

八事案件

特別会計

議 案 第59号

配水管布設替工事について

中2社のみが町内業者だった理由は。 **〔馬場地区)は指名競争入札だったが、** 生活基盤近代化事業の配水管布設替工事



一美 氏 鈴木 《住所》 松川字大原 《任期》 令和6年1月1日~ 令和9年12月31日

ふるどの議会だより 令和5年10月20日発行

全員賛成

同意



般会計分



(1万円未満 四捨五入、端数処理あり)



56億7,126万円 (町債)

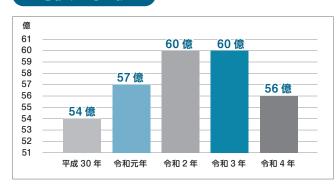
(借入金は元金です)

辺地対策事業債 9.350万円の発行

元金9億7,127万円 算入率80%

計画に基づいて行う公共的施設等整備の財源として特 別に発行が認められた借り入れ。

町債の推移



貯金)38億4,468万円

(積立基金36億1,671万円) (運用基金 2億2.797万円)

積立基金 **※**

○財政調整基金 11億1,990万円

8,574万円の減

不足した財源の補てんに使われます。

〇減債基金11億9.237万円

5億1,557万円の増

町債の償還に必要な財源を確保する目的で設置してい る基金です。

運用基金 **※**

〇奨学資金貸付基金 7,297万円

54万円の増

奨学金の貸与に使われます。



- ※**算入率**とは、返還金の一部が交付税として入ってくる割合を示したものです。 100%の場合は国が全額負担をするということです。
- ※基金とは、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てる「積立基金」と、 定額の資金を運用するための「運用基金」があります。

収入未済6,359万円

主な内容

(1万円未満 四捨五入、端数処理あり)



(町民税・固定資産税・軽自動車税)

1.667万円



○国民健康保険税

2,816万円



住宅使用料

999万円



○介護保険料

343万円



9月定例会など







第3回臨時会(8月8日)

〇は賛成、×は反対、緑川議長は採決に加わらない。

議案番号	議案名	採決	1 鈴 木	2 常 盤	3 松崎	4 野 崎	5 藁谷	6佐藤弘	7 矢 内	8佐藤()	9 岡部	10 木戸	11 佐 川	12 緑 川
議案	工事請負契約の締結について	可												
第53号	農業集落排水施設更新工事を 1 億2,320万円で荏原実業株式会社 東北営業所 所長 古舘敦が落札	決												

9月定例	会のは賛成、	×I	ま反	対	、絲	川	議县	長は	採	夬に	加	わら	うな	い。					
議案	古殿町税特別措置条例の一部を改正する条例	可	0	0	0	0	0	0	0	0	\supset	0	\circ						
第54号	課税免除の対象期間の延長	決												Ш					
議案	古殿町辺地総合整備計画の変更について	可				0	0		0	0	0	0							
第55号	P5に掲載	決												Д					
議案	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同				0	0		0	0	0	0	0						
第56号	P5に掲載	意												\angle					
議案	令和5年度古殿町一般会計第3次補正予算	可				0	0		0	0	0	0	0						
第57号	普通交付税の確定などによる補正。2億1,829万8,000円を増額し、44億6,964万円とする	決												Щ					
議案 第58号	令和5年度古殿町国民健康保険特別会計 第2次補正予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
7100-0	令和4年度からの繰越金確定などによる補正。71万3,000円を 増額し、5億6,209万円とする													\bigsqcup					
議案 第59号	令和5年度古殿町簡易水道特別会計 第1次補正予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
ار دودالا	P5に掲載													\bigsqcup					
議案 第60号	令和5年度古殿町農業集落排水事業特別会計 第1次補正予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
3100 J	令和4年度からの繰越金確定などによる補正。281万7,000円 を増額し、2億4,841万6,000円とする													\bigsqcup					
議案 61号	令和5年度古殿町林業集落排水事業特別会計 第1次補正予算	可	_	_	_	_	_	0	0	0	0	0	0	0	\circ	\circ	0	0	
015	令和4年度からの繰越金確定などによる補正。82万7,000円を 増額し、3,231万3,000円とする	決																	
議案	令和5年度古殿町介護保険特別会計第1次補正予算	可				0	0		0	\bigcirc	0	0							
第62号	令和4年度からの繰越金確定などによる補正。5,702万円を増額し、8億5,688万4,000円とする	決												Д					
議案 第63号	令和5年度古殿町後期高齢者医療特別会計第1 次補正予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	令和4年度からの繰越金確定などによる補正。6万7,000円を 増額し、6,340万8,000円とする																		

議案 令和4年度古殿町画民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	- 1 - 1 - 1			_ ,,					-						
演奏の認定について 掲載 定	議案番号	議案名			常	松	野	藁	6佐藤弘	7 矢内	8佐藤()	岡	木	佐	緑
第65号 会計歳入歳出決算の認定について 議案 第66号 令和4年度古殿町簡易水道特別会計 歳入歳出決算の認定について 議案 第67号 令和4年度古殿町農業集落排水事業 特別会計歳入歳出決算の認定について 議案 第68号 令和4年度古殿町林業集落排水事業 特別会計歳入歳出決算の認定について 議案 第69号 令和4年度古殿町介護保険特別会計 歳入歳出決算の認定について 議案 第70号 令和4年度古殿町後期高齢者医療特別 会計歳入歳出決算の認定について 議案 第70号 令和4年度古殿町後期高齢者医療特別 会計歳入歳出決算の認定について 議案 第70号 令和4年度古殿町後期高齢者医療特別 会計歳入歳出決算の認定について			 1	0	0	0	×	0	0	0	0	×	0	0	
第66号 歳入歳出決算の認定について 議案 令和4年度古殿町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について 議案 令和4年度古殿町林業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について 議案 令和4年度古殿町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について 議案 令和4年度古殿町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について 議案 令和4年度古殿町後期高齢者医療特別会計成入歳出決算の認定について 議案 令和4年度古殿町後期高齢者医療特別会計成入歳出決算の認定について			1	0	\circ	0	0	\circ	0	\circ	0	0	0	0	
第67号 特別会計歳入歳出決算の認定について 定 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
第68号 特別会計歳入歳出決算の認定について 議案 第69号 令和4年度古殿町介護保険特別会計 歳入歳出決算の認定について 議案 第70号 令和4年度古殿町後期高齢者医療特別 会計歳入歳出決算の認定について 議案 第70号 令和4年度古殿町後期高齢者医療特別 会計歳入歳出決算の認定について			I	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
第69号 歳入歳出決算の認定について 議案 令和4年度古殿町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について 議案 令和4年度古殿町宅地造成事業特別				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
第70号 会計歳入歳出決算の認定について 議案 令和4年度古殿町宅地造成事業特別	42.00			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

山口県防府市議会議員が来町

大豆振興施策等を視察

7月25日、山口県防府市議会議員の3会派4人が町の大豆振興事業の視察に町役場を訪れました。緑川議長があいさつを述べ、古殿町の概要や事業について産業振興課から説明がありました。

その後、「ふるさと工房 おざわふぁ~む」に移動し、小澤嘉則さんから大豆生産の取り 組みについて説明を受け、意見交換などを行いました。



あいさつする緑川議長



小澤さんから説明を受ける防府市議会議員

常に表現金の活動

古殿中学校体育館LED化等を視察

総務常任委員会は古殿中学校体育館照明設備取替工事や健康管理センター運動室器具 類、ふるどのクリニック空調設備改修工事などを視察しました。現地視察後、視察箇所につ いて意見交換をしました。



意見

O照明のLED化は 有効な工事である。

古殿中体育館の LED 化について説明を受ける議員

豊国酒造の壁の絵画等を視察

産業建設常任委員会は町を芸術(アート)で盛り上げる「フルドノ アート ディステラ リクト」の絵画等を視察しました。現地視察後、視察箇所について意見交換をしました。



絵画の制作活動について説明を受ける議員

意見

○街中アートコンテス トなどを企画しては。 〇空き地側の利活用を 進めてはどうか。



一般質問は 9 月 13 日に 8 人の議員が 15 問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。

野崎喜彦議員	佐藤一夫 議員
(1) 主要事業の進捗と現況を問う	(1) 道の駅再開発に伴う用地取得について
(2) 農業支援のあり方と現況を問う (3) 地区防災計画の現状と今後の推進策について	(2)公共交通最適化事業について
鈴木 隆 議員	藁 谷 直 吉 議員
(1) ふるさと納税実績状況について(2) 小規模企業振興基本条例及び小規模事業者支援対応について	岡部淳一 議員
木戸久康 議員	(3) 農業機械支援とその基本となる 農業支援全体の考え方と対応
松 崎 法 通 議員	常盤浩章 議員 ·················18
(1) 今後の健康寿命を延ばす取り組み等を問う (2) 全国学力・学習状況調査と今後の指導について	(1) 婚活サポーターとその対象者及び 石川コンについて
	ふるどの議会だより 第165 号 🗖

主要事業の進捗と 現況を伺います

定しています。日程等は

今後決定します。

主要事業

階にあるのか。

先日、

取得はどのような交渉段

「道の駅」

の土地

令和5年秋開

始

「道の駅」整備事業では地権者の 同意が得られました

歌謡ショーを予 の内容・日程は。

44戸の空き家を確認しま 4年度まで行いました。 「地域イベント強

との回答がありました。 調査はいつ行ったのか。 「空き家」の実態 令和2年度から

代表から同意が得られた 地権者の 中です。 事業」

証運行結果を受けて検討 スの車両小型化による実 接種を9月20日以降から 行います。 の方向づけは。 福祉・へき地 「地域交通最適化



野崎 喜彦 議員



るのか。

予防接種はどう進められ

コロナ感染症の

用地取得の同意が得られた道の駅周辺地

今年度予定してい

農業支援

農業支援のあり方を伺います

業機械の導入支援を行います

野崎

農家の所得

向

上

に向けた強化策は。

後の支援策は。 けた取り組みの現状と今 担い手育成に向 考えておりません。 利用等への支援策の考え る事業を進めています。 農業機械の共同

その他 と今後の推進策につい て」の質問も行いまし 地区防災計画の現状 の

で集積率は2.2%です。 476ヘクタール。 現在で、 積の実態と今後は。 面積は115ヘクタール 令和4年3月末 田の耕地面積 集積

図ります。

「農業機械導入支

の進捗は。

地の集積集約化や転換作

高収益作物の推進を

上は難しい状況です。

農 向

農地

(水田

の集

農業での所得

援事業等を活用します。

策事業や農業機械導入支

経営所得安定対



稲刈り作業中のコンバイン

Q 企業版ふるさと納税 活用の考えは

ふるさと納税

55 位、

全国1794自治

県 内 59

市

町村

どう考えるか。

ふるさと納税は

体中1740位の現状を

🗛 財源確保の手段として活用を検討します

見直しは。

返礼品

の

充実や

字です。 で128万2072円の黒 て支出117万2532円

245万4604円に対し 前 年 度 は 収 入

あると認識しています。 額増加に努めます。 引き続き返礼品の拡充等 確保の手段として有効で 特産品のPRや自主財源 に努め、 寄付件数、

前年度の収支状 内容の充実が重要である 産している革製品を追 田長 これまでの返礼 加します。 ことから見直しに努めま また、 品数や



隆議員



新たに追加された革製品

Q インボイス制度における 小規模事業者に対する支援は

🛕 町の媒体を通じて 制度の広報に努めます

小規模企業支援

者のみなさま 消費税の ンボイス制度 り月(スタート インボイス制度に向けてのご準備を

国税庁のポスター

組みについて、 定の取り組みをしている のであり、町としては一 本理念や方針を定めるも 規模企業等に対する取り ない理由は。 この条例 町の基 ば 小

行っておりません。

改めての条例化は

す。 により、 が必要とされるが、 鈴木 らの対応依頼に基づきま 甲告時の確認体制は。 須賀川税務署 インボイス制 電子帳簿保存等 確定 か 度

増加や廃業する企業もあ 齢化や後継者不足等の影 索していきます。 新たな事業についても模 る事業を引き続き行 響により、 町は現在支援してい 厳しい状況と捉えま 商工業は少 空き店舗 の

基本条例」を制定してい

「小規模企業振興

鈴木

施策は。 の基本計画 工業の振興 第フ次振 「活力ある商 の具体的な 興計 画

* **木**戸

久康 議員

農業支援事業

農業機械導入支援事業 補助金の進捗は

今年度に予定した事業を進めています

あると議会から指摘さ あり、問題はありません。 助金は、農地を守るため 金事業で1470万円が められています。 たって監視することが求 ているかを住民の立場に 効率的、民主的になされ に対して補助する目的で に担い手の農業機械導入 計上されました。この補 ころ、内容に不備な点が **莀業機械等導入支援補助** 令和5年度当初予算に しかし内容を問うたと 再度検討して議会に 予算執行は保留とな

説明するよう求められま

たします。 点がありますので質問 されましたが、不明瞭な で要綱が示され、説明も 8月8日の全員協議会

代表制であります。

町長と議会議員は二元

進捗状況は8月23日に

すべて適法、適正、公平、

議会は決定した政策が

当しているのは何人か。 について進めています。 議会で説明した要綱に該 その人たちにはどう対 8月8日の全員協

70万円は何人で、

現在

当初予算の14

年度に予定している事業 られたところであり、 し、事業内容の理解を得 該当者への説明会を実施

の進捗状況は。 なっております。 対象者は5件と



コンバインでの稲刈り

の後変更した点はあるか。 特にございません。 要綱の内容で、そ

す。

5件の支援が決定しまし 明会を実施し、今年度は なっており、8月23日に その該当者へ事業の説 該当者は14件と

思うが、その考えは。 考える時期に来ていると 業全般を運営することも 杏 であると認識しておりま 町で公社化して農 今後の検討課題



次世代につながる農業

令和5年10月20日発行

Q 健康寿命を延ばす 取り組みは

健康寿命

A 栄養指導や運動習慣を身につける 各種事業を行っています

診事業や、健康教育とし のための施策は。 ように考えているのか。 ないよう介護予防をどの

う、一般介護予防事業の 展開を図っています。 しでも長く維持できるよ 健康な状態が少

定期的な各種検 町民の健康維持 んでいるのか。

職員が訪問するようにし 地域包括支援センターの 援の相談があった場合、 の皆さんにお願いし、 定期的な訪問を民生委員 高齢者世帯へ 支 の

松崎 法通 議員

る支援は。 松崎 し、要介護3以上に認定 町内に住所を有 在宅介護に 対

て栄養指導や運動習慣を 業を行っています。 松崎 身につけるための各種事

今後、

介護保険

要介護者になら

護用品給付券を送ってい

護をしている家族等に対

された在宅高齢者等の介

し、月3000円分の介

としてどのように取り組 見守りなどは、 地域全体での介 行政 する 中、 事業の運営に不足を生じ させない方法は。

続して取り組みます。 介護予防の推進に継 高齢化率が上昇 健康寿命を延ば



楽しく運動習慣を身につける和楽居処

全国学力テスト



テストに取り組む中学生

読書力はどのように 身につけさせるのか

▲ 朝の時間に 読書活動を実施しています

読書力などはど

語です。

中学生は国語・数学・英

れ読む機会を確保してい 書活動を実施し、 のように身につけさせて いるのか。 教育長 朝の時間に 本に触

ます。

年は。 中学3年生が対象であ り、小学生は国語・算数、 状況調査の科目と対象学 全国学力・ 小学6年生と 学習

ふるどの議会だより 第165号

道の駅事業

議員

事業を進めていきます。 な道の駅の建設に向けた 得られたことから、

道の駅用地取得の現況は

地権者の同意が得られました

いますが、 課題として取り組まれて 交渉はどう進展している 用地取得の

地権者の代表から

の駅再開発は喫緊の の現況は。

再開発が進められる予定の道の駅

地権者との交渉

ます。 得に向けた手続きを進め 地権者の同意が得られた との回答があり、 今後取

> 間は。 は。 で現在5年目です。 素務委託料や費やした期 025万円です。 具体に向けた取り組み 委 託 令和元年度 コンサル会社の 料 の 合 計 から は 経

成果品をどう生かすか 実証実験の内容と

に業務委託し、 な見直しと効率化を目的 受けました。 成果品を

成果品の先進事例な

した。 型化した場合の利便性 取り組みを進めるととも 実証はできませんでし ました。また、運行ルー 車両では乗り降りしづら ましたが、現在ある小型 の向上について調査しま から6月まで、 ト変更についても大きな 様々な意見を踏まえ、 狭いとの意見もあり 一定の評価はあり 車両を小 通しは。 度について検討します。 国の規制緩和等の情報収 祉・へき地バスを基本に、 組みが期待されるが、 集をしながら、 確保のため、

定時、

定路の

福

新しい制

地域交通体系の全面的

実証運行は3月

努めます。

ども参考にして最適化に 町民の安心安全

早急な取

W

公共交通事業

地権者の

同

新た 意

🔾 公共交通最適化事業に向けた 提言をどう生かすか

展開は。

今後に向けた事業

▲ 規制緩和等の情報収集を しながら検討します



町外で実証運行されている乗合ミニバス

認知症対策

れています。

65歳以上の5人に1人は

ていくといわれており、

認知症を発症するといわ

認知症のリスクも高まっ

高齢化率が高まると、

「身元確認 QR コード を実施する考えは

者は何人か。

豪谷

65歳以上

の

高齢

入自治体の状況を確認しながら検討します

築しなければなりませ る行政サービス支援を構 族や保護者のもとへ戻れ なった際に、速やかに家 いのある方が行方不明に す。

認知症、

または疑

不明者も増加しておりま

同時に、認知症の行方

世帯数、 者世帯数は。 1964人です。 高齢者夫婦の 8月末 一人暮らし高齢 現 在 み で



なおよし **直吉** 議員

を把握しているか。 藁谷 認知症を発症し

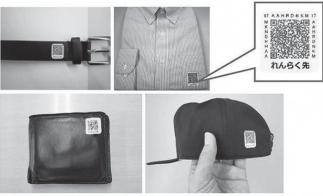
おります。 藁谷 た方については把握して ている方、疑いのある方 介護認定を受け 認知症者や認知

235、一人暮らし世帯 高齢者世帯数は 方不明になった事実はあ るのか。 症疑いの方が、過去に行

数は250です。

あります。 索願が出されたケースは 方が行方不明となり、 過去に認知症 捜 の

症の行方不明者対策に 身元確認QRコード活 町として、 認 知



活用されている QR コード (浅川町より提供)

豪谷

な

は。 用事業」を実施する考え

てまいります。 況を確認しながら検討し 導入自治体の状

できる位置情報探索機器 ターネットにより確認 与する事業の考えは。 GPS端末装置)を貸 位置を電話やイン 認知症の家族

況等を踏まえながら検討

してまいります。

況等を踏まえながら検討

導入自治体の状

してまいります。

藁谷 介護している家族が、 おそれのある高齢者等を 除に補助する考えは。 購入やレンタル) |情報検索機器を導入 導入自治体の状 行方不明に する なる 位



Q コロナ感染再拡大の 現状と対応は

換気等の基本的な対策を行っています

小中学校は教

健所からの全数報 告はなくなりまし 小中学校、 と対応は。 こども園

コロナ対応

数の把握状況は。

岡部

町内感染者

見直し以降は、

保 の

全数把握

保護者からの連絡 施設等の感染状況 こども園 高齢者

を行っています。高齢者 は換気等の基本的な対策 者施設から町への報告は ありません。 で把握しています。 育委員会への報告 こども園、 小中学校で 高齢

努めます。 停止し、感染拡大防止に 所施設は陽性者の利用を れ停止で収束を図り、 入所施設では新規受け入 岡部 一体的対応策は。 再拡大の認識と 通



10月1日に実施された集団接種の会場

じゅん **淳**-岡部 議員

との協議や要望はしたの

策が有効と考えます。 年と同様であり、

岡部

再拡大で国・

県

配分を働きかけました。 迅速なワクチン

道路維持

道路環境の改善と維持の取り組みは

8月の増加は

昨

基本対

町道パトロールによる現状把握を考慮しながら進めます



改良が進む町道越代熊倉線

慮しながら進めます。 ルによる現状把握等を考

干年の森育成事業を基本 点から今後の具体策は。 の活性化につながる観 に実施していきます。 森林再生事業や、 林業の発展が町

その他 体の考え方と対応」に 基本となる農業支援全 ついての質問も行いま 農業機械支援とその の 問

であると認識していま 町道と農林道は町の管理 林道のあり方の認識は。 んな順序で進めるのか。 後はどの路線の改修をど 県道は県の管理、 町道のパトロー 町道について今

います。 本に、 と住民における共助を基 る草刈りの実施など、 化などを考慮しながら、 に取り組むべきと考えて は、どうあるべきなのか。 河川道路愛護デーにおけ 町道等の環境維持 地域住民の高齢 町

岡部

岡部

県道

ĦŢ 道

農

環境 維持 町と住民による の 取り組み方

婚活支援

嫁相談所」、

平成28年に

至っております。

その目的は。

に名称を変更し、

現在に

婚活サポートセンター.

その後、昭和5年に「花 花嫁相談所」を設立し、

後継者対策として「農村

昭和57年に農業

婚活サポーターの目的は

後継者育成と人口減少防止です

おります。

凵減少防止を目的として

継者育成と人

の選定基準は。 未婚者の

方が

設立の法的

根

ありません。

婚活サポ 9



議員

軽に相談でき、

の

役

の報酬は。

年額2万円です。 婚活サポーター

5年間の実績は。

により結婚に至った過去

ます。 婚活サ ポ 9

ただける方を選んでおり いてのサポートをしてい 結婚につ 相談、 割は、 知と協力、 婚活 サ ポ I 9

申請などを担っていた 未婚者の方からの イベントの 結婚記念品

ポ | だいておりますので、 至った実績については把 の しておりません。 ターにより結婚

に サ

古殿町で、 出逢おう。 Matching BB 中込締切 10/13 2023.10.21 Have a nice day! 時間 / 10:00-15:00 場所 / 西京美学を目的集会系列 大網際 (正) (国会 内容 / 交流ゲーム・バーベキュー・フリータイムなど 集合・解散/現地にて 参加费/女性 2,000円 · 男性 5,000円 模込 *商日現金にてお支払いただきます

町で開催する古殿コンの案内

実施 至っております。 延 5 回開催されておりま 組の方が結婚 1 て 平成26年度から おり、 97人が参 現 在 に加 ま

る町 常盤 内参加者の実績は。 石川コンにお け

たいと考えております。 今後の行政の方針は。 いの場を提供してまいり 引き続き、 実績を踏 まえ 出会 7



多くの町民が参加した石川コン

その後

RESUMBING

令和4年12月一般質問から

マイナポータル対応は完備したか。

町長答弁

機能の一つである「ぴったりサービス」は今年度中に 子育て関係 15 手続き、介護関係 11 手続きについて サービス検索、電子申請が可能となるようにします。

マイナポータルとは政府 が運営するオンライン サービスのことです。そ の機能を利用し、オンラ イン手続きできるのが ぴったりサービスです。



その後の 放 応

令和5年3月1日より運用を開始

3月1日からマイナポータル上の「ぴったりサービス」を使って、電子申請が できるようになりました。なお、罹災証明発行申請なども含む全27手続きです。

1日マイナポータル ② よくあるご質問 ≡ メニュー 検索結果一覧 市区町村:福島県古殿町 検索条件:妊娠・出産/子育て/引越し・住まい/高齢者・介護/ご不幸/健康・医療/防災・被災者支援/救急・消防 該当件数27件 妊娠•出産 妊娠の届出 電子署名必須 電子申請可 受付期間 2023年03月01日~2999年12月31日 医師又は助産師の診察を受け、妊娠がわかったら妊娠の届出をしてください。妊娠の届出をした妊婦さんに母子健康 手帳を交付します。 詳しく見る インターネットを使った電子申請画面

多数企業級の

No.13

今回紹介するのは、「日本パルス工業(株)」の皆さんです。

*会社の設立を教えてください。

昭和 45 年創業

昭和45年5月にジェーピーシー(株)のトランス部門として日本パルス工業(株)が設立されました。平成3年7月に古殿町山上字宮前に福島工場を新設。受注拡大を受けて平成30年7月に福島第2工場も新設され、現在に至っております。

「絶縁デバイスの専門メーカー」として、パワーエレクトロニクス製品を支えるあらゆる絶縁テーマに挑み続けています。

*会社における基本的な考え方は何ですか。



工場で作られる製品

地域インフラ整備に高品質対応で貢献します

絶縁デバイス専門メーカーとしての「責任」のもと、鉄道や電力設備などのインフラを中心として、お客様のご要望に創業以来培われた技術、ノウハウで応えます。また「迅速」な対応を心がけ、社員一丸となって「誠実」な製品作りに取り組み、パワーエレクトロニクスの未来に貢献していきます。



日本パルス工業(株)の皆さん

"町政を知るよい機会"

議会を傍聴してみませんか

次回の 12月 上旬

古殿町のホームページからもご覧いただけます。

古殿町 | 検索

